

# 第19回「議員と語りかい」報告書

3班清水 (No.1)

開催日	平成28年 5月12日 19時00分 ~ 20時30分		
開催場所	清水公民館		
団体名	清水地区	参加人員	35人 (男17人:女18人)
出席議員	前島 広紀、中村 正人、前川原 正人、中馬 幹雄、植山 利博、平原 志保		
役割分担	班 長 ( 前島 広紀 ) 副班長 ( 中村 正人 ) 記録係 ( 平原 志保 )		

◆は参加者の質問・要望 ◇は議員の回答

◆河川アダプト制度を利用して郡田川の草払いをしているが、高齢化で機械を使える人も減少している。のり面など急傾斜、危険個所での作業が難しい。

◇郡田川も手籠川も2級河川で県の管理。しかし、自分たちの環境は自分たちで守るという考えで、市独自の制度で6年ほど前から5人以上面積に応じて、河川アダプト制度事業を導入している。強制しているものではない。小畑自治会では8班作って、長さ1キロ超えるが、それを自治会の活動費に充てて助かっている。

業者に回すのも一つの方策だ。引き続き、危険個所、ボランティアで対応できないものは、県に強く要望していく。

◆川には昔は水があり魚もいた。今は、水はちょろちょろで草が生えている。県が主体的にやるものだろうが、環境を考えるなら市も一体的にやり、きれいな昔の川にしてほしい。

◆手籠川河川敷沿いに道幅が広がり、住宅側の余白がでこぼこになっている。市もしくは民間どこが管理しているのか。

(窪田西) ※昇龍園(中華料理屋)の南側

防犯灯が道の真ん中にたっているのをどうにかしてほしい。

◇いずれも場所がわかった。管理者の確認をし、まちづくり委員会にまず要望を上げていただきたい。

◆住民が、弟子丸池(清水)周辺の整備を月1回程、班交代でやっている。

大雨が降ると山から土砂が入り、池の中が島になる。耕地課に盛り上がった土をとってもらった。遊歩道の整備を市にお返しする時なのではと思う。池の管理をだれかやってくれないか。

◆は参加者の質問・要望 ◇は議員の回答

◆まちづくり計画で5件ぐらい要望を出しているが、一年にひとつぐらいはやってほしいし、どれくらいでできるのか目安がほしい。

◇市の方からは時期的な目安は出ているので、確認してほしい。

◆国分北小通学路で、コミュニティ広場までの歩道が狭く車のスピードもでていて、事故が心配。歩道の幅を広げてほしい。

◇まちづくり計画書にあげていただきたい。

◆コミュニティバスの路線について。霧島とここには全くバスがない。医療センターまでいくのがほしい。

◇同じような意見は各地域からも出ている。地域公共交通会議の中でバス路線を検討している。

◆清水公民館の建て替えを希望している人が多い。

◇自治会の総会で意志決定されれば、6割は行政が持ち、財源の4割の準備をしてもらえばできる。

◆毛梨野地区から木原へ抜ける道梅ヶ谷に合流する、某建材店がある辺りがとても視界が悪い。高齢化と自転車バイクの利用者が多く、交通事故が心配。道が狭く拡幅工事や一旦停止などを希望する。

◇県の事業であり、例年、市からも県へ要望書を提出している。

◆地区活性化補助金で地区活性化事業5つの中から3つ申請することができる。上限3万5千円だが、申請できる数を増やすか、上限額を上げてほしい。

◆清水公民館の現在の自治会加入率は50%。自治会も29から24になった。加入に関して、市役所の窓口の対応もまちまちであったり、アパートやマンションの自治会加入率は低い。自治会加入率の向上について、検討しているのか。

◇市内どこも同じ問題を抱えている。議会だよりをみてもらえれば、過去多くの議員がこの問題を質問していることがわかる。